

# カトリック草薙教会だより 2021年 1月号

〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-5-12 TEL/FAX 054-345-4792

メールアドレス catholic.kusanagi@gmail.com 静岡地区公式ホームページhttp://catholic-shizuoka.jp



## <1月のスケジュール>

日	曜日	時間	祝祭日等	集い・各部活動及び内容
1	金	8:30	神の母聖マリア 世界平和の日（公開ミサ）	
3	日	8:30	主の公現 公開ミサ	
5	火			ダルク（薬物依存症回復施設）19:00
9	土			教会評議会（新旧）19:00～
10	日	8:30 15:00	主の洗礼 （草薙教会でのミサなし） ミサ（ベトナム語による）	
12	火			ダルク19:00
15	金	17:00	サレジオミサ	学園聖堂
17	日	8:30	年間第2主日 公開ミサ	①祈る力を育てる部門会合（ミサ後） ②信仰を伝える力を育てる部門会合（ミサ後） ③神の愛を証する力を育てる部門会合（ミサ後） 日曜学校（ミサ後）
19	火			ダルク19:00
24	日	8:30	年間第3主日 （草薙教会でのミサなし）	
26	火			ダルク19:00
30	土			教会だより・総会資料印刷9:30
31	日	8:30	年間第4主日 公開ミサ	教会だより・総会資料配付 信徒総会（ミサ後） 枝の回収（1/31～2/7）

## <今月の清掃・花当番>北地区

- \*各月の清掃当番はゴミを持ち帰ってください。
- \*清掃後、集会室の戸締り、消灯をお願いします。

## <1月の典礼奉仕者>

※奉仕者は変更場合があります。ご都合の悪い方は前もってどなたかと交代していただきますようお願い致します。

日	先唱者 オルガン	第一朗読 答唱詩編	第二朗読	侍者	奉納
1	神の母聖マリア 福塚 敏彦	稲葉 純子 浦野香代子	大瀧 益 世	内山晋三 内山 聖	簡素化されたミサの期間奉納なし
3	主の公現 浦野 剛治	新貝 心 福塚 廣子	佐藤 洋 行	グェンスワ ン・ギェップ	簡素化されたミサの期間奉納なし
10	主の洗礼	草薙教会でミサはありません			
17	年間第2主日 望月昭博	望月直輝 浦野 香代子	有馬俊幸	谷口 光	簡素化されたミサの期間奉納なし
24	年間第3主日	草薙教会でミサはありません			
31	年間第4主日 永田 研	網屋 鈴江 福塚 廣子	永田光代	嶋 光昭	簡素化されたミサの期間奉納なし

12月評議会報告 [日時] 12月6日（日）9:45～11:15

[出席者] 高橋神父様、嶋 光昭(委員長)、望月 昭博(記録)、永田 研(書記) 大村 春夫(総務)  
永田 光代(祈り部門)、福塚 敏彦(信仰部門)、石井 洋子(財務)

## 【神父様より】

### (1) コロナ対策

コロナの第三波で静岡市の感染者も増えている状況下にあつて、緩和したミサのやり方をどうすればよいかを協議し以下のように決定をした。

- ① 座席については従来の一列飛ばし、一列4人の座り方に戻す。また、ミサの参加人数を52名に限定をする。
- ② 簡素化されたミサの形式は変わらないが、会衆がつぶやいてもよい、としていたのを従

来の形式に戻し会衆は一切言葉を発しないこととする。

③ このミサのやり方については 12 月 20 日（日）の待降節第 4 主日からとする。このことについては教会 HP で知らせる。

(2) クリスマスのミサについて

① クリスマスミサでは聖体奉仕者を 1 名（任命書を持っている人）選んでおいてほしい。

② 夜半のミサ後は次の日の準備のため必要なものは片付けずそのままにしておいてもらいたい。

(3) その他

① 静岡教会から依頼で谷津教会のカトリック墓地の管理のため、草薙教会からも一名担当者を出して欲しいとの依頼があり、浦野剛治さんに依頼をした。

② ホスチアの大きいものを注文しておいてもらいたい。

## 【各部門からの報告】

### (1) 自ら祈る力を育てる部門

① スケジュール策定委員会（11 月 29 日＜日＞）の報告

・ 草薙教会では 1, 3, 5 週に主日のミサを実施する。

・ 2 月 17 日（水）の灰の水曜日は静岡教会 10:00～、八幡教会 10:00～、草薙教会 18:00～の 3 教会で行う。この日に限り所属教会以外の教会でミサに授かってよい。

・ 次回のスケジュール策定委員会は 2 月 7 日（日）に静岡教会で行う。

② クリスマスのミサについて

・ クリスマスを共に喜び迎え、霊的なものを高めるために教皇メッセージを参考にして 5 つの共同祈願を作成をする。ミサの中で 5 人がろうそくを掲げ共同祈願を捧げる。

・ ミサの中でクリスマス関連の聖歌を歌えないので、ミサ前にクリスマス関連の聖歌を静かに流し、クリスマスを迎える喜びを高めたい。

・ 入祭、閉祭の歌の代わりにオルガンの演奏を行う。

・ 「自ら祈る力を育てる部門」で作成をしたクリスマスカードを一枚ずつ配付することで主の生誕の喜びを分かち合う。

③ レクティオ・ディヴィナ (Lectio Divina) 聖書で祈る会

・ 12 月 5 日（土）に静岡教会で行われた会に草薙教会からも高橋神父様を始め 7 人の信徒が参加をした。聖書の一部を朗読し自分の心に響いた言葉や文を選び、参加者と共に分かち合う会であった。今後、こうした会のリーダーや洗礼志願者のための入門講座のリーダーを養成するための講座を 2 月から募集するという提案もあった。

### (2) 信仰を伝える力を育てる部門

① 日曜学校ではクリスマス会をできないので、20 日（日）ミサ後「お楽しみ会」を計画している。聖堂前でお宝探しを行い、見つけたカードでプレゼントをもらえるというゲームを行う予定である。

### (3) 神の愛を証する部門

代表の新貝さんが介護関係の仕事をしているため、コロナ禍の中、教会など人の集まる場所への参加を控えている。今後部門の代表が参加をできないときのために副代表を置く必要があるのではないかという提案がされた。

### (4) 財務

① 月定献金について

来年度の予算を作成する時期になった。例年 240 万ほどの献金があり、それを見越して予算編成をしている。今年度はコロナ禍もあり 150 万くらいしか集まっていない。実態を知ってもらいたいという思いから金額を提示した。来年度の予算をどう作成すれば良いか苦慮している。

② 教会修理費について

聖堂も建設 40 年近く経過をし、壁の塗り替え等の大規模修繕からも 20 年近くが経過した。今年、屋根の補修などかなりの修理を行ったが、今後もさらに多くの補修が必要となる箇所が出てくると予想される。横浜教区本部事務局からも本教会の信者数、予算規模等から聖堂建設資金や大規模修繕の費用として年間 135 万円程度の積み立てが必要であるとの試算報告も寄せられている。今後、聖堂をどうするのか、またその資金をどのように捻出するのかの議論をしていく必要がある。

### (5) ベトナムコミュニティー

プレセピオを作製中（12 月 12 日に完成）

### (6) その他

「静岡地区の今後について検討する会」は教会委員長の嶋光昭さんが参加をすることに決定した。